



彫刻を聞き、 土を語らせる

西村陽平展

The sound of sculpture,
the voice of clay

NISHIMURA YOUHEI RETROSPECTIVE
and the Art of Children NISHIMURA YOUHEI Met

西村陽平が
出会った
子どもたち展

2012年4月7日[土]—5月27日[日]

愛知県陶磁資料館 本館1階 第1・第2・特別
および第7展示室

■主催:愛知県陶磁資料館・朝日新聞社 ■後援:愛知県教育委員会・愛知高速交通株式会社(リニモ)

■助成:財団法人地域創造 ■開館時間:午前9時30分~午後4時30分(入館は午後4時まで)

※4月7日(土)は、開会式のため午前11時から ■休館日:毎週月曜日(月曜が休日の場合はその直後の平日)

■観覧料:一般600円(480円) 高大生500円(400円) 中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金 ※リニモ主要4駅(陶磁資料館南駅、藤が丘駅、八草駅、愛・地球博記念公園駅)に配置の割引
チラシ・リニモ一日乗車券・名古屋市営交通一日乗車券(ドニチエコきっぷを含む)持参の方は観覧料が2割引になります。※身体等
に障がいのある方および付き添いの方には割引制度があります。 □表面作品:“The Japanese Library” 1990(2012再制作)

彫刻を聞き、土を語らせる

The sound of sculpture, the voice of clay

西村陽平展

西村陽平が出会った子どもたち展

NISHIMURA YOUHEI RETROSPECTIVE
and the Art of Children NISHIMURA YOUHEI Met

1947年に京都に生まれた西村陽平は、独自の思想を通じて制作活動を展開してきました。西村の作品には、土や木、石、鉄、本など、実に様々な素材が用いられます。それらは、主に焼くという行為による物質の変容を通じて、世界のありようを、視覚的、触覚的に無限に開かれたものとして顕在化させる試みだといえます。西村の制作活動は、一見すると「陶芸」とはかけ離れたものに思われますが、逆説的に、「陶芸」という制度に囚われた現在の陶芸界を強く認識させてくれるものでもあります。

また、西村は1974年から1998年まで千葉県立千葉盲学校教諭として、そして現在は日本女子大学家政学部児童学科教授として、長年造形教育に深く関わってきました。特に千葉盲学校の生徒作品は国内外で数多く紹介され、2003年度に123点が一括して当館に寄贈されました。

本展では、初期から新作にいたる代表作約123件を通じて、西村の造形世界の魅力を紹介するとともに、当館所蔵の千葉盲学校の生徒作品を中心に近年西村が指導する児童の絵画もあわせて紹介します。



「目の色が変わるふくろう」
宮崎佳代子(千葉県立千葉盲学校)
1984 愛知県陶磁資料館



1.「時間と記憶」1996 滋賀県立近代美術館 2.「伝道の書V-知識を増す者は憂いを増す」1977 高松市美術館(「第4回日本陶芸展」外務大臣賞受賞作)
3.「変換装置-石の変容I-」1982 東京都現代美術館 4.「沈黙の土」2003 個人蔵 5.「BOWL(焼かれても燃えないもの)」1989 国立国際美術館

関連イベント

□ 記念講演会

「とぶ心」 講師：西村陽平氏

日時：4月8日(日) 午後1時30分～3時
会場：愛知県陶磁資料館 本館地下講堂
※予約不要、参加費無料

□ ワークショップ

「手で見て作る」 講師：西村陽平氏

①日時：4月22日(日) 午後1時30分～3時30分
対象：大学生以上の20名

②日時：5月20日(日) 午後1時30分～3時30分
対象：小学生から高校生以下の20名

会場：いずれも愛知県陶磁資料館 陶芸館
※参加費：高校生以上240円、中学生以下120円 ※事前申し込み

□ 特別鑑賞会

「西村陽平が出会った子どもたち展」作品鑑賞プログラム

講師：松村淳子(フリーランス・エデュケーター)

①「手でみることを試してみる」
4月29日(日・祝) 1回目：午前10時30分～12時
2回目：午後1時30分～3時(各定員10名)

②「一緒にみることを試してみる」
5月5日(土・祝) 午前10時30分～12時(定員15名)

③「のこすを試す」
5月5日(土・祝) 午後1時30分～3時(定員15名)

※いずれも事前申し込み、参加費無料(ただし観覧券が必要)

□ 学芸員による展示解説

日時：4月21日(土)、4月28日(土)、5月6日(日)、5月26日(土)
午後1時30分～1時間程度
※予約不要、参加費無料(ただし観覧券が必要)

関連イベントの詳細は当館ホームページをご覧ください。
<http://www.pref.aichi.jp/touji/>

茶室「陶翠庵」より

展覧会期間中、茶室「陶翠庵」では、人間国宝・鈴木藏氏の茶碗とともに、桜の咲き誇る季節にあわせて花をテーマに茶碗を取り揃えます。また、誕生月の作家の茶碗もお楽しみいただけます。(一服530円)

次回展覧会のお知らせ

企画展「華麗なる美の競演 初期伊万里・柿右衛門・鍋島」
2012年6月2日(土)～7月22日(日)

瀬戸市内の展覧会

○ 瀬戸市美術館：

せとものフェスタ2012 瀬戸市美術館特別展
「江戸切子 ー日本のカットガラスの美と伝統ー」
2012年4月14日(土)～6月3日(日)

○ 瀬戸蔵ミュージアム：企画展「新収蔵品展」
2012年4月28日(土)～6月24日(日)

○ 瀬戸市新世紀工芸館：企画展「池本一三 小田橋昌代」
2012年3月31日(土)～6月24日(日)

○ 瀬戸市マルチメディア伝承工芸館：
企画展「瀬戸染付の皿 ー文様を楽しむー」
2012年4月4日(水)～6月25日(月)

□ 問い合わせ先：瀬戸市美術館 TEL:0561-84-1093

交通

□ リニモ＝「陶磁資料館南」駅から徒歩600m □ 名鉄バス＝名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅から「愛・地球博記念公園」駅行き「陶磁資料館」下車(土・日・祝日のみ運行) □ 自家用車＝東名高速道路・日進JCT經由名古屋瀬戸道路「長久手I.C.」から瀬戸方面に約5km / 東名高速道路・名二環道「名古屋I.C.」から瀬戸・豊田・足助方面に約10km / 東海環状自動車道「せと赤津I.C.」から長久手方面に約7km ※駐車場無料、250台収容 □ タクシー＝地下鉄東山線・リニモ「藤が丘」駅から約20分 / 名鉄瀬戸線「尾張瀬戸」駅から約15分



やきものを見て・
つくって・
一日遊べる
体験ミュージアム

愛知県陶磁資料館
Aichi Prefectural Ceramic Museum



〒489-0965 愛知県瀬戸市南山口町234番地
TEL:0561-84-7474 FAX:0561-84-4932 <http://www.pref.aichi.jp/touji/>

割引引換券

100円
割引

一般／600円→500円
高校・大学生／500円→400円
中学生以下無料

本券1枚につき1名、上記割引料金でご入場いただけます。他の割引とは併用できません。

割引引換券

100円
割引

一般／600円→500円
高校・大学生／500円→400円
中学生以下無料

本券1枚につき1名、上記割引料金でご入場いただけます。他の割引とは併用できません。

割引引換券

100円
割引

一般／600円→500円
高校・大学生／500円→400円
中学生以下無料

本券1枚につき1名、上記割引料金でご入場いただけます。他の割引とは併用できません。